

電験三種必勝対策

電気設備学会が実施する！！

平成26年度 第三種電気主任技術者試験の受験対策講座

電気設備技術者に対する資格取得支援の一環として、第三種電気主任技術者試験の受験対策講座を昨年に引き続き実施いたします。5月より2ヶ月間に4科目(1日1科目)を開講！模試と解説のみの申込みも可能です。講座は近年の出題傾向に合わせて講師が作成したテキストで行います。

☆団体(10名以上)申し込みの場合、割引制度があります。事務局までお問い合わせ下さい。

日 程： (予 定)	講座名	開催日	第一種・第二種電気主任技術者等の経験豊富な講師陣が講義を行います。			
	電力	5/31(土)				
	機械	6/14(土)				
	法規	6/28(土)				
	理論	7/12(土)				
	模試と解説	8/9(土)				

講習時間：講座 9:00～12:00, 13:00～17:00(合計7時間、途中適時休憩) ※各講座 定員30名
 模試と解説 ◎一科目90分(模試40分, 解説50分)とし、一日で全科目を実施します。 ※各科目 定員30名
 理論(9:00～10:30)、電力(10:45～12:15) 機械(13:30～15:00)、法規(15:15～16:45)

会 場：電気設備学会本部(東京都文京区本郷1-12-5)

受講料金(テキスト代及び消費税を含む)： (単位：円)

	講座受講料金(*2)		模試と解説受講料金(*3)		学生料金	
	会員(*1)	非会員	会員(*1)	非会員	講座	模試と解説
1科目受講	10,000(8,000)	12,000(10,000)	3,000	4,000	3,000	1,000
2科目受講	18,000(15,000)	22,000(19,000)	5,000	6,000	6,000	2,000
3科目受講	25,000(21,000)	30,000(26,000)	7,000	8,000	9,000	3,000
4科目受講	30,000(25,000)	35,000(30,000)	9,000	10,000	12,000	4,000

*1 講座受講料金及び模試と解説の受講料金について下記に該当する方が会員扱いとなります。
 1) 賛助会員に所属する方 2) 下記協賛団体に所属の方
 *2 前年度受講者の講座受講料金は、括弧内の料金が適用されます。
 *3 非会員のうち、本年度又は前年度の講座受講者は模試と解説の受講料金が会員扱いとなります。
 *4 学生料金は当会准会員、会員外の大学生、短大生、専門学校生及び義務教育の学生です。社会人学生は除きます。
 申 込：指定銀行に受講料金を入金後、申込書に所要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。
 振 込 先：みずほ銀行本郷支店 普通預金 2807221 シャ)デンキセツビガッカイ
 (銀行振込の控えをもって領収証といたします。領収証の発行はいたしません。必要な場合はその旨をご連絡ください。)

受 講 券：1) 申込受付後、受講券を送付いたします。2) 受講券は、当日必ずご持参ください。
 テキスト：開催日の10日前頃に送付いたします。
 ご 注 意：申込(未入金の場合を除く)の日から一週間以内に受講券が届かない場合は申込先までご連絡ください。
 申込み受付後の受講料の返金は、できかねますのでご注意ください。

協賛(予定)：公益社団法人空気調和・衛生工学会、一般社団法人建築設備技術者協会、一般社団法人日本設備設計事務所協会、
 一般社団法人日本電設工業協会、公益社団法人日本電気技術者協会関東支部、一般社団法人東京電業協会、
 一般社団法人埼玉電業協会、一般社団法人千葉県電業協会、一般社団法人神奈川県電業協会

申 込 先：一般社団法人電気設備学会第三種電気主任技術者試験受験対策講座係 TEL:03-5805-3375 FAX:03-5805-3265
 (FAX番号をかけ間違えないよう十分ご注意ください。)

「平成26年度 第三種電気主任技術者試験の受験対策講座」申込書

ふりがな			勤務先 部課名		
受講者氏名			(〒 -)		
受講券等送付先	1. 自宅 2. 勤務先				
TEL	- -				
会員資格	1. 会員 2. 非会員				
講座	1. 理論 2. 電力 3. 機械 4. 法規	模試と解説	1. 理論 2. 電力 3. 機械 4. 法規		
計	受講科目数 科目 円	計	受講科目数 科目 円		

※ご記入いただいた個人情報は、本講座運営に関わる以外に利用いたしません。

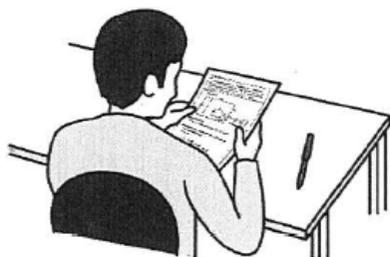
第三種電気主任技術者試験の受験対策講座 お申込みから受講までの流れ

1 受講料を指定銀行に振り込み

2 申込書に所要事項をご記入の上、FAXで申込み

3 講座テキスト到着後の事前学習

・開催日の10日前頃に講座テキストを送付しますので、事前学習にご活用ください。事前学習を行うことにより、効果的に講座内容を習得していただけます。



講座テキスト(例)▶

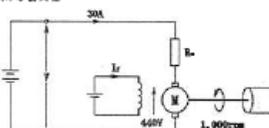
【直流電動機のトルク】

【例1】

直流電動機がある。昇降電流5[A]、回転速度1,000[min^{-1}]のときの機械出力は、440[W]である。昇降電流及び回転速度はそのままにして、電機子電流20[A]を流したときの発生トルク[N・m]はいくらか。

【考え方】

(1)等価回路



(2)機械的出力P_M

$$P = E_r \cdot I_r = 440 \times 20 = 13,200 [\text{W}] = 13.2 [\text{kW}]$$

(3)機械的出力Pは、回転角速度 ω とトルクTの間に、

$$P = \omega T \text{ の関係があるから、}$$

トルクTは

$$T = \frac{P}{\omega} = \frac{13,200}{2\pi \frac{1,000}{60}} = 126 [\text{N} \cdot \text{m}]$$

4 講座イメージ

- ・各科目の担当講師が受講者の視点に立ち、ポイントをわかりやすく解説し、分からないことなどは、その場で質問が可能です。
- ・受験直前の総仕上げとして「模試と解説」も実施しています。

